

「国際森林年」記念

International Year of
Forests 2011
Shiroimori no kuni Forum

白い森の国フォーラム

2011年は、国連が定める「国際森林年」(the International Year of Forests)となっています。そこで、小国町では、町土の95%を包む豊かな森林と、そこに住む人々が深く関わって育んできた独特の生活文化、生活技術を評価し、発展させながら未来に着実に受け継いでいくことを目指して、「白い森の国づくり」を展開していることから、「国際森林年」の理念に基づき、森林の保全、活用、さらには山や森とともにある暮らしなどをテーマに「国際森林年」記念 白い森の国フォーラムを開催します。そして、本フォーラムを開催することにより、森林が持つ機能や重要性を改めて認識し、その保全と活用のあり方を考えながら、さらには次代における森林理想郷づくりを提言する機会としていきます。



森をつくる 森をまもる 森をいかす

～その知恵・技の継承と新たな可能性を探る～

- 期日：平成23年11月4日(金) 5日(土)
- 会場：山形県小国町 おぐに開発総合センター

4日(金) 交流会 18:00～ 白い森交流センターりふれ

5日(土) プログラム

- 植樹体験 8:30～
- 基調講演 12:40～ ■養老 孟司氏 (東京大学名誉教授)
「森林と日本人の関わり、その新たな可能性」
- 事例発表 14:10～ ■齋藤 麻未さん (小国高校2年)
「森の“聞き書き甲子園”に参加して」
- パネルディスカッション 14:25～
「森と人をつなぐ多様な取り組みとこれからの方向」
コーディネーター ■田口 洋美氏 (東北芸術工科大学芸術学部教授)
パネリスト ■吉野奈保子氏 (NPO法人共存の森ネットワーク事務局長)
■熊倉 純一氏 (榊熊倉林業代表：空師)
■出縄 貴史氏 (榊研進代表取締役)
■舟山 堅一氏 (小玉川マタギ)



主催 ◆ 山形県小国町・小国町教育委員会 特別協力 ◆ 国際森林年国内委員会事務局
後援 ◆ 置賜森林管理署・山形県・全国過疎地域自立促進連盟・全国山村振興連盟・全国過疎地域自立促進連盟山形県支部・全国山村振興連盟山形県支部・全国森林環境税創設促進連盟・山形県国有林野等所在市町村長有志協議会・NPO法人地球緑化センター・元気なまちづくり推進会議 (大江町・金山町・最上町・戸沢村・鮭川村・大蔵村・小国町)

※この事業は、「やまがた緑環境税」を活用しています。